

○北本市立小・中学校通学区域審議会規則

昭和56年12月26日

教委規則第6号

改正 平成13年3月26日教委規則第5号

(目的)

第1条 この規則は、北本市執行機関の附属機関に関する条例（昭和56年条例第26号）第3条の規定に基づき、北本市立小・中学校通学区域審議会（以下「審議会」という。）の組織・運営に関する事項について定めることを目的とする。

(組織)

第2条 審議会は、委員15人以下で組織する。

2 委員は、北本市の区域内の公共的団体等の代表者その他住民のうちから必要の都度、教育委員会が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は、当該諮問にかかる審議が終了したときまでとする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議

長の決するところによる。

- 4 審議会は、必要があると認めたときは関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、教育委員会学校教育課において処理する。

(雑則)

第7条 この規則に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、昭和57年1月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則施行の際、北本市立小中学校通学区域審議会規則（昭和55年教委規則第1号）により委嘱されている北本市立小中学校通学区域審議会委員は、この規則により委嘱されたものとみなし、その任期は、当該審議会規則により委嘱された日までとする。

附 則（平成13年教委規則第5号）

この規則は、平成13年4月1日から施行する。